

2019年度

大阪支部会のご案内

令和最初の支部会は、「出張エンパワーメント・センター」です。
私たちの母校より中野貴文先生をお招きし、講演会を開催いたします。
講演会の後は、リーガロイヤルホテル直営「交流サロン」でお食事をお楽しみください。
皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

日時

2019年 **10月13日**(日)

10時00分 受付開始
10時30分 総会
11時00分 「出張エンパワーメント・センター」*
講演会
13時00分 お食事会

講師

東京女子大学現代教養学部
人文学科日本文学専攻教授



中野貴文先生

講師プロフィール

1995年東京大学文学部卒業
東京大学大学院人文社会系研究科日本文化研究専攻
熊本大学、東京女子大学現代教養学部准教授を経て、現職
研究テーマ 中世文学『徒然草』や『十六夜日記』など

会場

大阪大学中之島センター*

大阪市北区中之島4-3-53

総会・講演会会場 3階 講義室303
お食事会会場 9階 リーガロイヤルホテル直営
「交流サロン」

講演会

かぐや姫から若紫へ
～無垢な少女の物語～

講師からのメッセージ

日本人にとって、とてもなじみ深いかぐや姫の物語。彼女は帝をはじめ、多くの貴公子たちから求婚されたにもかかわらず、なぜ結婚を拒否し月へと帰ってしまうのでしょうか。その謎を、原作『竹取物語』を読み直すことで考えてみたいと思います。

そして、『竹取物語』とならんで王朝古典を代表する作品『源氏物語』。そのヒロインとも呼ぶべき「若紫」は、とても幼い少女として物語に登場します。なぜ彼女は、無垢な少女として描かれたのでしょうか。

「少女」を、この2つの作品をつなぐキーワードとすることで、王朝古典文学が何を表現しようとしていたのか、改めて皆さんと一緒に味わっていききたいと思います。

会費：4,000円
(講演会のみ出席の方は1,000円)

当日、受付でお支払いください

定員：40名 (満席の場合は、ご了承ください)